

大腸癌研究会プロジェクト研究
「炎症性腸疾患合併消化管癌のデータベース作成と臨床病理学的研究」
第2回会議議事録

日時：令和2年1月23日 13:30-14:00

場所：グランドプリンスホテル広島 2F 第1会場 瀬戸内5+6

委員長：石原聡一郎

出席者（敬称略、50音順）：安部紘生、新垣淳也、池端昭慶、石丸啓、板橋道朗、岩谷舞、植村守、梅枝寛（山本隆行代行）、大内晶、大地貴史、岡志郎（田中信治代理）、太田竜（山田岳史代理）、大原規彰、岡本欣也、尾崎公輔、小野智之、笠原健太、風間伸介、樫田博史、梶原由規（上野秀樹代理）、勝又健次、金城達也、岸本光夫、神山篤史、小嶋基寛、小西文雄、五井孝憲、近藤修平（味岡洋一代理）、近藤広佳、佐伯泰慎、斎藤彰一、佐々木和人、佐藤雄、品川貴秀、島田能史、杉野英明、須藤剛、須並英二、大東弘治、瀧井康公、田中正文、谷優佑、問山裕二、豊島明、永井俊太郎、中根浩幸、中野薫、永原央、野上仁、花井恒一、久下博之（小山文一代理）、平能康充、升森宏次、松三雄騎、松田圭二、松田宙、溝部智亮、望月健一、山内慎一、山田一隆、山本聖一郎、吉敷智和

○ 報告事項

➤ 倫理審査の進捗

- ・参加施設：61施設
- ・東京大学で多施設研究として一括審査
- ・2019年11月27日に東京大学医学部倫理委員会の承認（48施設）
- ・手続きの都合上、段階的に承認。追加で11施設を申請し、2020年1月22日に承認。
- ・一括での倫理審査の対応が困難である2施設において、個別で倫理審査中。
- ・一括審査依頼状の提出を依頼させていただいている。
- ・大腸癌研究会においては2019年1月23日の倫理委員会で審査いただいている。

➤ データ集積状況

- ・2020年1月10日時点で11施設よりデータの提出をいただいている。
- ・UC癌：440例（予定約1000例）、CD癌：102例（予定約330例）
- ・引き続き、データの提出をお願いしたい。

→報告事項に対して、特に質問・コメントなし。

○ 協議事項

➤ 後ろ向きデータ提出の締め切りについて

2020年3月末までで締め切りを設定したい

→特に意見なし

➤ 後ろ向き研究の評価項目について

現時点でのデータ解析について提示

UC「癌の診断の内視鏡の前の内視鏡」「術後補助化学療法」「再発」「最終確認日」

CD「術後補助化学療法」「再発」「最終確認日」

特に上記項目に関して、欠損が少なくなるようお願いしたい。

(データが欠損している場合は、将来的に改めて再調査をお願いするかもしれない)

これまでにいただいたデータによる OS/RFS, 補助化学療法の有無による OS/RFS, 再発後の OS, 内視鏡間隔による Stage 割合などの暫定的な解析結果を提示した。

帝京大学 松田先生より

内視鏡を以前にやっているが日程がわからない場合はどのように記載すればよいか

→「不明」で記載していただきたい。「有」の記載であれば、日程について再度問い合わせしてしまうかもしれない。自由記載欄もあるので、コメントでも記載していただけると幸いです。

➤ 前向き研究について

・アンケート項目について修正事項はあるか

→特に意見なし

・臨床検体や画像データの集積・検討については今後の課題であり、改めて相談させていただきたい。